



季節外れの大時化 低気圧が発達した

不連続線の悪戯 一昨二十六日の降雨は同化が見舞ったか小名濱測候...

田人村では道路欠潰

各地何れも人畜被害なし 二十六日の豪雨で各地の干圃と錦村中田内除...

床下浸水二百戸

一昨日の大雨で豊岡村磯部落の床下浸水は二〇〇戸に及び一時は消防隊まで...

四倉蘭市

昨日は休場 四倉蘭市場昨二十七日は降雨のため休場したが二十六日の相場は左の如くである...

錦村に無集配局

従来植田郵便局に属していた錦村は人絹工場が復活から郵便が激増した...

本社 小名濱町古港一 支局所在地 支所 小名濱町二〇...

海軍工廠 従業員募集 資格甲種商業卒 資格乙種商業卒...

中秋の一夜を 映画の醸す陶酔境へ

明日招集の平町會 町長に青沼氏を再選 名譽助役には井上氏推薦

無一文で遊興

一名は逃走目下手配中 廿二日から廿四日まで村久保田生常時住所不定...

凱歌は何れに?

平町中等教員軟式野球 常務毎日新聞社主催第三回三校であるが...

女戻に逃げられた男

友人の娘を誘拐 女は十五歳の人絹女工 磐崎村長倉抗抗夫松原清收野町の某人絹工場に働いた...

飛ぶ雲

秋の行樂夏井溪谷 各驛で目下割引券發賣中 磐城東線小川郷、東京附近電車線各驛、鐵道...

サンマ漁況特報 (九月二十三日入電) 本縣 船名 位置 水温 数量...

走りさんま 飛び様に賣り切れ 相場は六割二分五厘

記事の一部修正 小名濱小舟組合より 近來の小舟組合員は目的もトマ...

漁場は遠過ぎるか 秋刀魚群は濃厚 鱈漁もまだ續くと 岩谷磐城丸船長語る

黒潮異變

金華山沖合漁場で合縣船必の死活躍中唯一の帶狀秋刀魚の大群を獲り無慮に...

庄司千代壽氏

夏井村消防組頭庄司千代壽氏は廿五日腦血で死した...

天候豫報

今晩 南西ノ風時後曇り 明日 北西ノ風晴

小名濱運送株式会社

小名濱町中島通り 電話一六六七八番

會場新設の御知せ 絶対安心して加入出来る 郡山無盡へ!

開店御披露 御料理 幸樂

看婦募集 但し有資格者 神奈川看護婦會

至急募集

高等小學年十五才ヨリ十七才迄 見習 (兼給仕) 壹名 仲仕 壯健ノモノ 六名

寶屋藥舖

衛生材料 院醫科齒部池

平野菜市場況 (九月廿八日) 品名 數量 高値 安値...

小名濱運送株式会社 小名濱町中島通り 電話一六六七八番



ある男の手記

(一) 多賀達夫

外は酷い風である。が、S子はすやすやと眠つてゐる。十分ばかり前...



短歌

病あれば故郷の残暑身に及びたりよせし友のおもはゆ

雨晴れの月照りてありさはやかに草の中ゆく人影さし

松並び崖下の家の花植えて草葎根のつかしくあり

青嵐

田端弓子

この春十九になつたばかりで、まだ二年は、といふ。ふの無理に懇望されて...

織つてゐる 想ひ出が唄つてゐる 蟻が涙を流して聴いて...



與太

加藤 廣 陽が陰るも 空しい航路の涯に 哀し...

丸山 正一 缺け肌は蠟燭が燃つてゐる 焔がいつしんに燃えて...

春休み中の失望はあともなであつた。ほんの少しの氣を...

先づ何よりもシャツに纏 つたのは家の商賣に少しの知識を得てゐる、いさゝか...

江尻醫院 皮膚科 泌尿器科 性病科 意隨院入

樋口産婆看護婦學校 隨時生徒募集

富國徴兵保險相互會社 參事 山野邊良吉

錦礦泉 石城郡錦村字長戸 小松正

製造元 小馬路八商店 小名濱町小學校前

人物御寫眞 鈴木寫眞館 新 小名濱町中島郵便局東隣

ホーライ 第一票投氣人の 嬢子枝千

御旅館 吉田屋別館 小名濱町 電話十四番

新進一家式製製造販賣 位本質品 店物指澤矢

木田齒科醫院 小名濱町電話一〇五番

漆器と家具は 平町和久井屋 電話四〇五番

御料理 御待合 福住 江名濱港 (小西屋支店改め)

婦人科専門 井坂醫院 平町町 電話五五九番

樋口吳服店 小名濱町中島通り

磐城セメント特約代理店 良品廉賣に勝る商略なし 釜屋商店

内科外科 小兒科 花柳病科 平川醫院 江名町 電話二六番

船陸機關 製作修膳 丸八鐵工場 電話一七五番

會田醫院 院長 會田 亮 小名濱町上橋町

旅館 泉鑛屋 館主 河野義男 江名町 電話一〇番

御贈答品は 金成屋洋品店 小名濱町中島 電話一五三番

内科・外科 (整形外科) 花柳病科・皮膚科 石井醫院 小名濱町中島 電話十八番